



2022年1月20日

各位

会社名 シリコンスタジオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 梶谷眞一郎
(コード: 3907、東証マザーズ)
問合せ先 コーポレートサービス本部長 佐々木 雄一
(TEL. 03-5488-7070)

当社子会社による訴訟の提起に関するお知らせ

当社子会社イグニス・イメージワークス株式会社は、下記のとおり、業務委託代金請求訴訟を東京地方裁判所へ提起いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訴訟を提起した裁判所及び年月日

- (1) 裁判所 東京地方裁判所
- (2) 提訴年月日 2022年1月20日

2. 訴訟を提起した者（原告）

- (1) 名称：イグニス・イメージワークス株式会社（以下「当社子会社」といいます）
- (2) 所在地：東京都渋谷区恵比寿1-21-3 NRビル4階
- (3) 代表者：代表取締役 竹中 康晴

3. 訴訟を提起した相手（被告）

- (1) 名称：株式会社ツェナワークス（以下「ツェナ社」といいます）
- (2) 所在地：東京都港区高輪3-5-23 KDX高輪台ビル8階
- (3) 代表者：代表取締役 川野 忠仁

4. 訴訟提起に至った経緯

当社子会社がツェナ社から請け負ったスマートフォン向けゲームソフトウェアのインゲームアセット（ゲームソフトウェアにおけるタイトル画面等の準備部分を除いた3D、アクション、進行等のゲーム稼働の本体部分）の制作について、当初ゲームソフトウェアの概要が未確定だったこともあり、成果物内容及びと業務委託代金総額を随時確定していく旨合意しておりました。

その後、ツェナ社の指示に従い当社子会社はソフトウェア開発を進めつつ、未確定事項の確定及び契約締結交渉を行ってまいりましたが、未合意のまま2021年3月末までに成果物を納品済であります。

その間、成果物内容及び業務委託代金総額は未確定のまま、当社子会社はツェナ社から2020年6月に54百万円、2020年9月に54百万円、2021年1月に72百万円、計180百万円を受領済であります。

5. 訴訟の内容

当社子会社はツェナ社に対し 222 百万円余（消費税込）の未払い業務委託代金の支払いを求めるものがあります。

6. 今後の見通し

今後の訴訟経緯につきましては、必要に応じて適宜に情報開示を行ってまいります。

7. 業績に与える影響について

当社子会社がツェナ社から受領済の 180 百万円を超過するプロジェクト原価については、計 231 百万円（2020 年 11 月期 65 百万円、2021 年 11 月期 166 百万円）を引当金として計上済であります。

今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以 上